

2019年夏

大学受験

# 英語 夏期講座

一番町校

高校生の皆さん

学年は問いません。

高3が中心ですが、高2,1生もOK  
(6年一貫なら1学年早く来てください)

4日連続の完結型  
2.5時間x4日=10時間

4日完結講座なので、参加しやすく  
まとめて理解出来る！



行こ行こ、アカデミーが面白そう！



バーチ校長  
ハーバード大学院  
教育学卒



英語アカデミー

仮校舎) 松山市一番町1丁目14-10 井手ビル2F

お気軽にお電話を

(931)8686

ハローハロー

## 講座 一覧

	講座名	レベル	同講座	授業料
①	英単語と熟語	基本中堅	2回	1.9万円
②	英文法出る順50	基本中堅	2回	1.9万円
③	基本構文和訳30	基本中堅	2回	1.9万円
④	中堅長文読解	中堅	1回	2.0万円
⑤	難関長文読解	上級	1回	2.1万円
⑥	京大・阪大(下線訳添削)	上級	1回	2.1万円
⑦	英作文(課題・自由英作)	中堅	1回	2.0万円
⑧	センター(1)~(3)	中堅	2回	2.0万円
⑨	センター読解(4)~(6)	中堅	2回	2.0万円
⑩	センター・リスニング	基本中堅	1回	1.9万円

2019年  
7月

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

## 講座 日程表 4日連続のレッスンで4日間で完結します

7月	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
4:00   6:30	①A英単語と熟語 (基本,中堅)			⑧ Aセンター- (1)~ (3)(中堅)			⑤難関大長文読解 (上級) 28日は休み						
7:00   9:30	③A基本構文和訳 (基本,中堅)			⑨ Aセンター- (4)~ (6)(中堅)			②A 英文法出る順 (基本,中堅) 28日は休み						



### 授業料

基本クラス 19,000円(税込)  
中堅クラス 20,000円(税込)  
上級クラス 21,000円(税込)

なお、2科目以上受講されますと、2科目目  
(安価の方) から講座毎に1,000円引きと  
なります。  
\*アカデミー生は各講座から500円引きと  
なります。

8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
9:30   12:00	①B 英単語と熟語 (基本,中堅)			②B英文法出る順 (基本,中堅)									
1:00   3:30	④中堅大長文読解 (中堅)			⑩センター リスニング (基本,中堅)			⑧Bセンター- (1)~(3)(中堅)						
4:00   6:30	③B基本構文和訳 (基本,中堅)			⑥京大・阪大 下線訳添削 (上級)			⑨Bセンター- (4)~(6)(中堅)						
7:00   9:30				⑦英作(課題と自 由) (中堅)									

# 1 英単語と熟語 (基本、中堅)

レッスン動画を  
見てください

読解が出来ないのは必修単語が不足しているからよ

4日間・A: 7月19日(金)~22日(月) 4:00 pm~6:30 (合計600分) A,Bは同じ内容です  
4日間・B: 8月 1日(木)~ 4日(日) 9:30 am~12:00 (合計600分)

受講料 19,000円(アカデミー生は18,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

阪大合格の先輩は「英語がわかるようになるコツは2つだけ」と断言。  
則ち(1) 単熟語を知っていること、(2) 英語は毎日読むこと。受験生の多くは何とか 年末までに  
入試必修単語までをマスターしているのが現状。これを夏休みに 仕上げます、絶対に。2学期か  
ら応用英語がよくわかるようになり、長文も 意外に簡単に読めるようになります。単語は必ず  
音読しながら、手で書き、耳から聞き直す、身体の内感を全て使って覚えるのがコツ。毎回覚  
えた部分 はコンピューター消去し、残った単語だけ覚える、この方法では最終目標が見えてく  
るので大きな励みになります。今までの合格者の中でも未だに語り継がれている「アカデミーメ  
ソッド」。イディオムも中級程度までの100を完璧にしましょう。絶対に損はしないクラス。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試対応	センター	2次対策	私大



# 2 英文法出る順 (基本、中堅) A,Bは同じ内容です (理屈がわかれば確実に点が取れます)

これだけやれば文法はほぼ大丈夫です

4日間・A: 7月27日(土)~31日(水) 但し28日(日)は休み 7:00 pm~9:30 (合計600分)  
4日間・B: 8月 6日(火)~ 9日(金) 9:30 am~12:00 (合計600分)

受講料 19,000円(アカデミー生は18,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

英文法でよく出る問題は限られてきます。今までの大学入試問題の中から頻度順に50項目を完成さ  
せます。ただ単に覚えるだけでなく「なぜそのような語法が正しいのか」「なぜ誤りなのか」をわ  
かり易く解説。「な〜るほど」とうなずきますよ。これですべてではありませんが、英文法はほぼ  
完成の域に入るものと確信しています。文法は多いのであれもこれもと覚えようとするとは大体行き  
詰まります。例えば be used to ~ (〜に慣れている)、toの後には名詞が動名詞がきます (to動詞  
は来ません)。なぜかと言えば、toが前置詞だからです。前置詞の後には「名詞、動名詞」が来る  
のがルール。toが前置詞の場合は大体7つ。上記の他に、devote oneself to~, object to~, look  
forward to~, when it comes to~, with a view to~, What do you say to~の7つだけ。これだ  
け覚えればOK。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試対応	センター	2次対策	私大

### 3

## 基本構文和訳 (基本、中堅) A,Bは同じ内容です

レッスン動画を見てください

骨組みをつかむコツを熟知すれば面白くなりますよ

4日間・A: 7月19日(金)~22日(月) 7:00 pm~9:30 (合計600分)

4日間・B: 8月1日(木)~4日(日) 4:00 pm~6:30 (合計600分)

受講料 19,000円(アカデミー生は18,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

英文解釈にはもちろんのこと単語力・熟語力が必要ではありますが、文章構造の把握も絶対不可欠な要素です。構文把握が出来ていなければ和訳ではそれだけで半分以上減点となります。このクラスでは文法項目に基づいて複雑な文章の構成を理解し訳の記述を行います。修飾語句を取り払って、何が(S)どうする(V)の骨組みをしっかりと見つける技法を身につけます。それを土台にさまざまな技術指導を展開していきます。これらをマスター出来れば、英語読解力は飛躍的に伸びます。扱う文章例題はすべて入試問題ですので即戦力になること間違いありません。「倒置」「省略」「挿入」「強調」などの構造が理解しにくい文章ではいねいに説明も加えます。一気に多くの文章を読破すれば少々の難読解も意外に簡単に解け、「目からうろこ」が落ちるかも。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	センター	2次対策	私大



### 4

## 中堅大 長文読解 (中堅) A,Bは同じ内容です

国公立大入試問題でやや長文読解の総合的な設問に対応

4日間・8月1日(木)~4日(日) 1:00 pm~3:30 (合計600分)

受講料 20,000円(アカデミー生は19,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

実際の国公立大学の入試問題を解いていきます。内容的には若干難関読解も含まれて来ますが、今のうちに毎日入試問題を2題ずつ解くのは重要なことです。途中で諦めずに最後まで書き上げる、という練習は大切です。今回は約500~600語の長文で、さまざまな出題形式に対して、その解き方やコツなどを学びつつ、総合問題を解いてみましょう。例えば、空所補充、内容一致、下線訳、内容記述、要約問題などに挑戦します。今、力がないから参加しないのではなく、来年の2月には解かなければならない問題を今から認識して慣れていけば、2学期からの勉強方向が見えてきますよ。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	センター	2次対策	私大



## 5 難関大 長文読解 (上級)

難関国・私大学のさまざまな形の記述を実際に書いて添削を

4日間・A: 7月27日(土)~31日(水) 但し28日(日)は休み 4:00 pm~6:30 (合計600分)

受講料 21,000円 (アカデミー生は20,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

この夏は、難関大学(国立私立)の長文(600~900語)を読み込みます。長文読解には、語彙力に加えて、文章の構造を正確に把握し、内容を捉える力が必要となります。環境問題やテクノロジーなど最近よく出題されるテーマも扱います。訳しづらい部分は丁寧に図解にて理解し、試験形式に慣れるためにも時間を計って行い、多量の英文には速読でこなし、下線部訳などは精読として確実に訳せるようにします。レベルはやや難から難レベルの英文を読みますが、レベルは皆さんに合わせるのではなく入試問題に合わせ、難関大学対応の単語も毎回小テストで確実にしたいものです。2学期からの記述試験がぐっと伸びるでしょう。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	センター	2次対策	私大



## 6 京大、阪大 下線部訳添削 (上級)

京大、阪大の下線部和訳を徹底的に添削し練習します

4日間・8月6日(火)~9日(金) 4:00 am~6:30 (合計600分)

受講料 21,000円 (アカデミー生は20,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

京大は大問が3つ、最初の二つの大問は下線部訳だけです。阪大も問1は下線部訳です。両大学の和訳問題は非常に正当派の良い問題です。これらが出来るようになればどの大学の記述もほぼ完璧に出来るといっても過言ではありません。下線部だけをすぐに訳すのではなく、下線部前の文章がかなりのヒントとなっている場合があります。一応そこから読んで理解しながら下線部へ入ります。添削する立場から言えば、20点満点である場合、構文の把握が出来ていなければ5~7点程度大きくマイナスにします。単語も結構難しいのですが、間違っていればマイナス点は1点か2点程度。ですから、記述模試で、ある生徒が「たくさん和訳を書いたのに採点が0点だった」というのは、マイナス点で採点していくと点数がなくなるという事です。この辺りも含めて、和訳の点数の取り方を学んでいただきます。きっと2学期からの記述式の問題が得意となることでしょう。京大、阪大が志望校でなくてもぜひ参加してみてください。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	センター	2次対策	私大

## 7 英作 課題英作と自由英作 (中堅)

思うように書けないし得点も取れない人にはコツを

4日間・8月6日(火)~9日(金) 7:00 pm~9:30 (合計600分)

受講料 20,000円(アカデミー生は19,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

日本語を英作にする出題と、課題を出してそれに対して英語でまとめるといった自由英作文がありますが、最近は後者の形も増えてきています。この場合は、自分で日本語を書いてそれを英作しようとする人もいますが、時間が不足します。あらかじめ英語で何を書くかの文章の構成を考えて、そこから英語でいきなり書いていくのがベストです。ある程度の練習がないとすぐには出来ないなのでこの夏から練習していきましょう。1) 使える構文がないか、2) 使用出来るイディオムはないか、3) 難しい日本語は易しい日本語に置き換えられないか、を確認してすぐ取りかかります。そして一番重要なことですが、必ず見直す(自分の英作のアラを探す)、単数複数的一致は良いか、動詞の形は良いかなどを必ずチェックすること。ここで差が出て来ます。4日間ですが、しっかりとコツをマスターしてください。

基礎	初級	中級	上級	実力養成		実力完成	人試即応	センター	2次対策	私大



## 8 センター対策 (大問1~大問3) (中堅)

A,Bは同じ内容です

センター英語の大問1~3では時間配分を身体で覚える

4日間・A: 7月23日(火)~26日(金) 4:00 pm~6:30 (合計600分)

4日間・B: 8月10日(土)~13日(火) 1:00 pm~3:30 (合計600分)

受講料 20,000円(アカデミー生は19,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

今年の夏期講座はセンターの前半問題と後半問題のレッスンを分けました。前半の大問1は、発音アクセント問題。この単語はある程度決まっていますのでそれを集中的に。大問2の語彙文法は内容が幅広くすべてを網羅出来ませんが、それでも重要箇所を集中的に学習し、1問を20秒程度で解いていきます。受験生が苦手とする整序問題も、1) 構文、2) イディオム、などから取り組みます。大問3の話題についての3人の意見表現は、必ず解ける問題なので、そのコツもマスターしましょう。さらに時間配分ですが、大問1から3の問題を30分あまりで解く練習をします。そうすれば、点数の高い後半問題である大問4から6まで十分時間をかけて高得点が取れるようになります。4:00~6:30の次の講座は、センター試験大問4から6の問題をある程度「速読」で解く講座なので、続けて受講されると効果が倍増、3倍増します。ぜひ2講座を連続で受講されては?

基礎	初級	中級	上級	実力養成		実力完成	人試即応	センター	2次対策	私大

A,Bは同じ内容です

## 9 センター対策 (大問4~大問6) (中堅)

大問4~6は速読的に読んで、確実に正解を探す

4日間・A: 7月23日(火)~26日(金) 7:00 pm~9:30 (合計600分)

4日間・B: 8月10日(土)~13日(火) 4:00 pm~6:30 (合計600分)

受講料 20,000円(アカデミー生は19,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

センター試験の大問4から6はすべて読解問題となっており、得点もすべて1問が5点~6点。この後半を速読的に読みこなし、確実に択一問題をものにすれば、180点~190点が取れます。いくら大問1から3の前半の問題が解けても、この後半の読解問題が解けなければ高得点は期待出来ません。4つの中からの択一ですから、だいたいそのうち2つは明らかな間違いの文章、あと2つの文章からどのように正解を確実に導くか、ここを丁寧にこなせば大問4から6も満点も夢ではありません。(今年も満点の受験生もいました)。高度な問題も含めながら満点を目指すべく解答の際のポイントをしっかりと指導いたします。(9月半ばからは「秋期センター対策コース(大問1~6すべてとリスニングも含めて)」を年末まで開講します。(以前にセンター夏期講座で130点台だった人が本番では194点取り、医学部医へ合格しました))

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試対応	センター	2次対策	私大



## 10 センター・リスニング (中堅)

リスニングが50点満点中25点以下の人はすぐ来て下さい

4日間・8月6日(火)~9日(金) 1:00 pm~3:30 (合計600分)

受講料 20,000円(アカデミー生は19,500円) (教材費込み、入学金なし、税込) 2名以上から開講

大問1は、図を見ながら解答したり料金を計算する問題が多いのですが、ある程度の型があるので慣れればすぐ得点は上がります。大問2は、会話形式の相手の言った事に対してどのように応えるかを選ぶ問題ですが、会話表現に慣れておく必要も。思った以上に点が取れない箇所です。大問3は、英検2級程度の問題で、非常にオーソドックスな問題です。(B)は、図や絵を見て即座に判断する練習をしましょう。なかなか点が取れないのが大問4。かなりの長文を聞いてからの設問となり、なかなか覚えておけないことがあります。ただ1回しか聞けない英検やTOEICと異なり2回読んでくれるので、1回目で答を出し、2回目では再確認をするつもりで対処します。時間があれば英検準1級の練習をしておけば満点に近い高得点が取れます。ただリスニングはすぐに伸びないので、夏ぐらいから定期的に聞いておくことが大切です。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試対応	センター	2次対策	私大

# 11 個別指導 (英語苦手を得意科目に)

苦手でも大丈夫、一人ひとりに合わせます

夏休み中・7月18日(木)~8月31日(土) (8月11日~17日は休み)

## ■大学受験英語の高校3年生

受講料 4,000円+税=4,320円 (1回50分レッスン・入学金なし) (内部生は3,700円+税=3,995円です)

## ■上記を除く 小学生~大人まで (夏休み中のみの特別価格です) 英検も5級~準1級までOKです

受講料 3回パック 12,000円 (50分レッスン3回分・入学金なし、税込)

5回パック 19,000円 (50分レッスン3回分・入学金なし、税込)

10回パック 36,000円 (50分レッスン3回分・入学金なし、税込)

英語が苦手、時間がない、そんな君に！ せっかくの夏休み、英語のコツを習得するには絶好の機会。空いている時間を利用して英語を得意科目にしませんか？

## 高校3年の夏が本当の天王山です。

秋からは皆が死に物狂いで勉強してきますので、この夏に一步も二歩も前へ出ておく必要があります。また、自分が苦手とする個所をじっくりと徹底的に行い、むしろ得意個所にまで持ち上げたものです。受験生が本格的に志望校の問題(赤本など)を解くのはどうしても秋~冬口になりそうです。しかし、この夏休みに解いてみるのです。もちろんなかなか歯が立たないと思います。でもこれが夏期講習や秋期の追い込み講習を経ていくと、解けるようになるから不思議です。まずこの夏は志望校の英語の程度を把握することが一番重要です。

この夏、この期間で毎日4~5時間こなししていけば(ついてくれば)、必ず秋口から大きく伸びることでしょう(保証する)。今までも「地獄の特訓」と称して一日6時間以上をこなし志望校合格を果たした人もいます。夏だから出来るこのようなコースへぜひ参加して下さい。

皆と一緒に、また先生と一緒に汗をかいて頑張ってみませんか。



## どのクラスを受講すればいいの？

京大、阪大を志望校の方は、⑤「難関大 長文読解」と⑥「京大、阪大」(下線部訳添削)を受講し、実際の問題を解きながら、和訳の要点を把握し、添削をしてもらうと得点が上がります。

広大、岡大を志望校の方は、④「中堅大 長文読解」と⑤「難関大 長文読解」を受講されるのが望ましいのですが、単語がまだまだの方は①「英単語と熟語」も必修でしょう。

愛大志望の方は、2次試験で英語がある方には③「基本構文和訳」と、④「中堅大 長文読解」が理想的でしょう。医学部志望者は⑤「難関大 長文読解」と⑥「京大、阪大」が必要でしょう。

松山大志望の方には、①「英単語と熟語」と②「英文法出る順」は必須でしょうね。もちろん英語系の学部ですと④「中堅大 長文読解」も受講し、長文にも慣れることが必要です。

上記の他に、単語や熟語が弱い方にはぜひ①「英単語と熟語」を受講されると2学期からの読解が楽になります。センターに重点を置かなければならない方は、⑧「センター(1)~(3)」と⑨「センター(4)~(6)」、さらに⑩「センターリスニング」で得点急上昇を狙ってください。

**要は、今のご自分のレベルではなく、受験したい大学のレベルクラスへ入って、自分をそこまで高めて志望校合格までもって行くように頑張ってください。**



## 先輩たちの過去数年間の合格手記のうちごく一部を抜粋して掲載しました。

### K子 大阪大学外国学部合格 (2019年松山東現役)

英語アカデミーへは中1から通っており、高3では難関大講座とセンター試験の模試だけ受講。アカデミーの授業は少人数で日本語訳の添削も丁寧で、外国人の先生が英作文を見てくださるのでとてもためになりました。また個人的に赤本の添削を9月頃から毎週していただいて、あまりできていない時も優しく教えてくださり、励ましてくださったのでとても心強かったです。私が問題を解くときに気を付けたことは、最初は解答を見ないことと時間を区切ること。本番の入試では電子辞書やスマホの使用はできず、答えもないので、周囲の単語から内容を類推する能力を養いました。また、阪大の外国語学部の英語は時間がかなり限られているので大問ごとに時間を測り、全て解ききることを意識しました。加えて、私は単語を覚えるのが苦手だったので「東大英単語熟語鉄壁」という単語帳を辞書代わりに使っていました。最後に、自分の志望校より1つ上の大学を目標に勉強を進めてほしいと思います。目標に近づきすぎると油断が生まれやすく当初の志望校に届かなくなります。模試で良い判定が出た時は目標を高く設定し直して追い込み続けると結果は自ずと見えてくるはず。皆さんの受験が満足のいくものになることを祈っています。

### K男 広島大学教育学部英語文化系合格 (2019年松山東現役)

高校入学時は英語が苦手でしたが、英語アカデミーで基礎を積み上げ、センター対策を始めた夏頃には150点台には乗っていました。東校のグループ幹部を務めていて多忙だった僕にとって、短時間で集中して学習に取り組めるアカデミーの環境は最適でした。秋に入ると本格的にセンター対策を。センター試験で大事なのは8分で解き切るスピードと情報処理能力です。文章中のどこが答えに直結するのか、問題作成者がどう引っ掛けてこうとしているのか、これらを冷静かつ迅速に考えなくてはなりません。僕はセンター対策を受講し始めた当初、150点からもう点が伸びるわけがないと思っていましたが、本番では95%という納得のいく点を出せました。僕が合格した広島大学は要約と英作文の配点が重くかなり苦戦しましたが、最後の最後まで先生が添削して下さり自信を持って二次試験に臨めました。難関大講座は敷居が高そうという印象があるかもしれませんがそんなことはありません。中堅大志望であっても、もっと英語を深く学びたいという意思があれば是非受けてみて下さい。必ず力になります。

### H子 愛媛大学法文学部合格 (2019年松山南現役)

英語アカデミーには以前から通っていましたが、センター試験に向けて、高3の夏からセンター対策講座に参加。初めは80分という限られた時間の中で、最後まで問題を解くことができませんでしたが、大問ごとに時間を決めて解くことで徐々に慣れていきました。また、先生に頂いたセンター対策用の単語プリントや、それまでに解いた問題を何度も見直しました。英単語は意味を覚えるだけでなく、実際に声に出すことで、発音、アクセントの対策にもなりました。センター直前になると、本番同様に問題を解き時間に慣れることで、学校での模試や本番でもリラックスして解くことができました。私が無事志望校に合格できたのも、英語アカデミーの先生方のご指導のおかげです。本当にありがとうございました。

### M子 愛媛大学教育学部合格 (2019年松山東現役)

私はセンター試験の英語の得点を底上げし安定させるために、夏休みと冬休みの授業に参加。夏は文法の総復習と長文読解に力を入れた講座でそれまでおざなりになっていた弱点を徹底的に潰しました。この講座で英語をみっちり勉強したおかげで、夏休み以降の英語の受験勉強をスムーズに進めることができ、夏までにやればまだ間に合うということを実感。冬にはセンター試験追い込み講座に参加。それまでなんとなくやっていた時間配分について熟考し、冬までに覚えたことを生かしてひたすらマーク式問題を解きました。解き終わった後は先生がテンポよく解説してくれます。そこでまだおさえていない連語などが出てきたらその場で覚えるということも習慣づけました。夏と冬両方に共通していたことは、鍛えたという実感が十分にあるということです。加えて先生方の普段からの助言や励ましの言葉もあり、本番では全く緊張することなく自信をもって解くことができました。私は理系科目に時間を割いていたため、英語の受験勉強を周りよりも遅れてスタートしましたが、最後には予定通り8割をマークし、得点源とすることができました。

## T男 大阪大学工学部合格 (2019年済美平成現役)

英語が苦手な科目であり、夏休み前までの模試でとてもひどい点をとっていました。自分の行きたい大学に受かるためには英語は捨てることはできなかつたので、英作文の力をつけようと英語アカデミーに通い始めました。英作文をメインでしようと思った理由は、阪大の二次英語ではとても差がつくところだったからという理由と、自分が英作文に特に苦手意識があったからです。英語アカデミーでの個別指導では阪大よりもレベルの高い京大の英作文を中心に指導して頂き、はじめは手も足も出ないという感じでしたが、和文英訳の日本語の解釈の仕方など授業を重ねるにつれて、「そういう風にできるのかー。」という感動から少しずつ英作文が楽しくなっていき、英語の中で最も得意な分野にできました。また間に英文和訳も授業に取り入れ充実した内容の授業を受けられました。秋から冬にかけてとても楽しく英語を学ぶことができました。勉強は楽しく取り組むことができれば必ず伸びます。アカデミーの授業はその楽しさを見出す手助けをしてくれるはずです。頑張ってください。

## M子 鳥取医学保健学科合格 (2019年松山東現役)

実はセンター試験で英語がものすごく悪く、二次試験勉強で英語アカデミーに非常にお世話になりました。二次試験科目は1教科。それも英語でした。鳥取大の英語は、かなりの文章量の長文2題と難関大に近い問題形式の英作文でとても不安になりました。しかし、元々センター前から二次対策をアカデミーでしてきたため長文はしやすく、英作文も最初は苦戦しましたが先生の添削や宿題のおかげで何とか形までもっていくことができました。志願者倍率は4.4倍で枠も少なく、しかも苦手意識の強かった英語試験で不安ばかりでしたが、先生たちの熱心なご指導やポジティブな言葉に本当に救われました。今があるのは間違いなくアカデミーのおかげです。

## N子 九州大学法学部 (松山東高現役)

英語アカデミーには小学生の頃から通い、英検の勉強などもしてきましたが、高3の6月ごろから読解記述クラスに入り、本格的に大学入試の文章と向き合うようになりました。そこで非常に役に立ったのは、先生がまとめてくださった、「速読英単語」の単語プリントです。重要なものが厳選されており、それを全て頭に入れるだけでも相当な力になります。自分がまだ覚えられていない単語に印を付け、何度も何度も見直します。私は試験直前の休み時間にもこのプリントを活用しました。

センター試験に関しては80分の中で筆記1年分を解き切るという練習も大切だと思います。特に第3問以降は1問の得点が大きいので、そこで落とすことはないように意識しました。リスニングは、私自身正直苦手と感じていました。何度やっても30点代をウロウロ。それではだめだと思ったので、毎日CDを聞き、間違った問題はスクリプトを見直し、とにかく英語を耳に慣らしました。おかげで本番では48点を取ることができました。英作文はネイティブの先生にたくさん添削していただきました。入試の場合はたいてい減点方式なので、難しい単語などを使おうとするのではなく、簡単な英語でも正確に書くことが一番重要です。私が英語に自信が持てたのも、英語アカデミーで先生方のご指導を受けられたからです。先生方には大変感謝しています。

## R子 一橋大学社会学部 合格 (愛光高現役)

私は英語アカデミーに高3になって入塾し、個別授業で教わりました。授業では、接続詞前後の文構造など、以前は特に留意していなかった重要なポイントを数多く教えていただいたおかげで、長文読解が格段に楽になりました。理解し難い点があれば納得のいくまでとことん質問に答えていただき、着実に実力を伸ばせたと思います。また、第一志望であった一橋大学の問題や、併願校として検討していた慶応大学など、各志望校に特化した点数の稼ぎ方を教わったため、普段の自主学習から本番を意識して英語に取り組むことができました。私の受験した学部は英語の配点が非常に高かったため、英語で得点を稼げたことが合格につながったと思います。

最後になりましたが、受験勉強の苦しい時期にもいつも前向きに私を励ましてくださった英語アカデミーの先生方、本当にありがとうございました。(慶応大学商学部も合格)

## S男 名古屋大学法学部 合格 (松山北高現役)

自分は野球部に所属していたため、夏の大会が終わるまでは、部活動一本という形をとっており、学校内の成績もクラス最下位、学年でも下の方という感じでした。もちろん第一志望の大学はE判定の連続であり、先生方からいままのままじゃ100%無理だと言われていました。さすがに自分でもまずいと思い、教科の中では得意だった英語だけでも何とか伸ばしたいと思い受講を決めたのがきっかけでした。アカデミーを受講して本当によかったと思うのが長文に触れる機会が必然的に増えることでした。自分は英語の中で長文能力が一番必要だと思っていたので、それを伸ばすことが出来たのは本当に大きかったと思います。また、リスニングというのは家で対策をするのがなかなか難しかったので、塾で毎回聞く機会をくださったのはとても良い対策になりました。英語を得点源にしたい方、塾を迷っている方にぜひお勧めします。

(中央大学法学部法律学科、同志社大学法学部法律学科、立命館大学法学部、関西学院大学法学部、関西大学法学部にもすべて合格)

## I子 大阪大学外国語学部中国語専攻合格 (松山東高現役)

今思えば、1,2年生のときに積み上げた土台がしっかりしていたから、長文も読みやすかったのではないかなと思います。高3になり、田中先生の授業を受けるにつれてどんどん長文を読むスピードも上がり、模試を受けるたびに自分の英語の能力の向上を実感できました。アカデミー以外で特に英語を勉強することはなかったのですが、とにかく先生の授業を習得し単語もコツコツ覚えしました。阪大の二次では、日本語訳や英訳に苦労したのですが、私が大切にしていたことは、分からない単語に出会っても文脈から想像したり推測したりする、ということです。

私がやってよかったなと思うことが、徹底した繰り返しです。参考書や単語帳は何冊もいらなないと思います。自分の決めた1冊を完璧にする方が、何冊にも手を出すよりずっと力になります。また過去問も2回解けるとより効果的だと思います。日々の積み重ねが必ず結果に繋がります。コツコツ頑張ってください！

## K男 京都大学農学部資源生物科学科合格 (新田青雲現役)

高2の1月に受けたセンター英語の点数は100点台。これが僕が英語アカデミーに通うきっかけとなりました。実は英語は中学1年生のときからの苦手科目で、模試で解ききることすらままならない状態であり、このまま受験生になることに不安をつのらせていた頃でした。

僕が通っていたクラスは難関読解のみであり、センター対策は中心ではありませんでしたが、マーク模試で成果が顕著に現れ始めました。というのも、入塾して気づいたことですが、勉強には一定時間集中する習慣をつけることが重要です。いくら力をつけても試験中に発揮しなければ評価されないのが受験ですから、時間を計り、緊張感を持って問題解くことが出来る塾はその点で最適です。それはマークや記述に限ったことではありません。

英語が他の教科と違うのは「理解」に比べて「慣れ」の比重が大きいことです。国語や理科はいくらやっても解き方に気づかなければできませんが、英語は違います。僕はアカデミーの先生に言われて長文を毎日読むことにしていました。

センター直前は、記述対策はアカデミーだけにして、過去問を解きまくりました。良ければ本番の自信になり、悪ければ本番への不安材料になる。そうやって自分にプレッシャーをかけるために点数にこだわるのが大切です。結果的に190点を超える点数をとることができました。

センター後の記述対策は自習で過去問を解いて分析し、アカデミーで河合塾の予想問題を先生に添削してもらって、自分で気づかないところを修正しました。特に英作文は自分で添削することは不可能です。学校では難しいと思いますが、塾では1問ごとに先生が添削して下さったので自分の弱点をすぐに見つけることができ、本番でも安心して解くことができました。

## M子 愛媛大学医学部医学科合格 (愛光高現役)

私がアカデミーでセンター用と二次読解用の授業を受けていました。

センター試験の勉強において、私がアカデミーに通っていて特に良かったと思うことは非常に効率よく勉強ができたことです。私はアカデミーの週2日の授業以外で家でセンター英語の勉強は一切しませんでした。それでも受講する前は良くできて75%しかとれなかったにもかかわらず、センター本番では98%という自分でも納得のいく結果を出すことができました。センター英語の勉強はアカデミーの授業を集中して受けて、間違えたところを書き出しておいて、次の授業前の10分で見直すということをして成功したのでオススメです。

難関大学読解の授業では、先生がとても丁寧な解説をして下さり、また全文を訳して下さるので、どんなに難解なものでもわからないと思うところを残すことなく、勉強を進めることができます。また自分の志望大学に沿った学習をする上で、類題を探して下さったり、添削をして下さり、自分ひとりでは決してできない勉強をすることができるので英語の勉強の仕方についてなど、不安なことがあったらまずアカデミーの先生に相談してみるといいです。全力でサポートして下さいます。また、長文はできるだけ多くの文章を読むといいと思います。それは、読めば読むほど実力がつくし、スピードも上がるからです。

私が春から第一志望の大学に入学できるのは本当にアカデミーのおかげです。後輩の皆さんもアカデミーを信じて勉強すれば英語に関しては自分の納得する結果が得られること間違いなしです。頑張ってください！

## A子 愛媛大学医学部看護学科合格 (松山南現役)

高3からはアカデミーのセンター対策に参加しました。週2回授業があるのでセンター試験に慣れることができました。回数を重ねるごとに得点も上昇し、学校等の模試でも八割を超えるようになりました。でも肝心なのは本番なので、決して気を緩めずに勉強を続けていくことが大切です！！私の場合、推薦入試で合格したので二次試験は受けていませんが、推薦入試は和文と英文の小論文が一題ずつありました。英論は英語の長文読解と自分の意見を書くものでした。アカデミーの先生方のご指導のおかげで合格できたのだと思います。ありがとうございました。

## M子 北九州市立大学外国語学部合格 (松山北高現役)

私は、超長文の講座と個人レッスンを受けていました。個人レッスンではリスニングや長文、その他の私立大学の過去問などをやっていました。問題は私に合わせて選んでくださったので、私の力にあった、程のよい質と量の問題をたくさん解くことができました。

また、リスニングでは、最初にスクリプトを見ずに通して聞いて、そんな内容だったかを説明し、次に先生の説明を聞きながら区切って聞いて、スクリプトを見ながらもう一度通して聞いていきました。区切って聞くのも、私の分からないところを集中的に区切って聞いたり、何度も聞いて練習しました。それまでリスニングは一度聞いて問題を解いて終わりだったのですが、このおかげでリスニングの学習方法や聞き方がわかりました。長文講座では、いろいろな大学の超長文に触れることが出来ました。制限時間を作って一講座で2,3個解くので時間の無駄がありません訳や要訳問題や英作は丁寧に添削され、点数も出るので、自分がどの大学のレベルの問題をどのくらいできるのかわかります。最初は超長文ですごく長いので、見るだけで嫌になりましたが、だんだん慣れて根気強くなり、長文の免疫力ができてきます。また、単語では、覚えてものを先生が消してくださるので、頑張った分だけ長さが短くなっていきます。覚えるべき単語しかない単語帳を自分で作れるのでよかったです。この2つのおかげでムラなく英語を勉強できたと思います。その後も、勉強方法を役立てることが出来ました。ありがとうございました。

## M男 岡山大学医学部合格 (愛光高現役)

英語アカデミーに通う前の僕の英語の成績は、記述模試で中の上、マーク模試で7割程度の成績でした。パッとしない成績なので医学部を受ける武器にもならず、何か良い塾はないかと探していた高3の春に英語アカデミーに出会いました。通い始めてすぐに成績が上がったわけではないのですが、夏の終わりの模試ではそれなりの偏差値がとれるようになりました。英語アカデミーの講座を受ける中で重要だと感じたことは、自分の解答をプロに見てもらうことです。自分なりの勉強で読解と英作文の問題集を使ってはいたのですが、あくまでも英語に触れることを習慣づけるためのもので、実質の二次対策は全て、アカデミーにまかせていました。僕が使っていた参考書は、単語ターゲット1900、熟語ターゲット1000、NEXT STAGEという主に文法の問題集、そして英作文トレーニングです。どれも学校で配られたもので内容はとても基本的なものです。徐々に形態が変化していく受験に対応するためには基礎をしっかりと固める必要があるとおもっていたので、ただひたすらにこれらの参考書で基礎力の底上げをしていました。

僕はセンター試験が終わった後に私立の試験を受けに東京に行ったりしていたので、国立の二次までに十分な勉強ができませんでした。なので、できるだけ早い時期から二次対策を始めて、11月の終わりをめどに二次力を完成する勢いで勉強に励んでください。

## N子 愛大法文学部合格 (松山中央高現役)

私は愛媛大学の法文学部の総合政策に合格しました。

使用してよかった参考書や問題集は(1)『速読英単語』、(2)アカデミーでもらった『瞬間英文法』です。英語は単語・文法・長文に分けて勉強したのですが、基本はこの2つの参考書と学校で購入した即ゼミや単語帳で十分だと思います。

私がセンターで英語の点数が8割以上とれたのは、アカデミーのセンター対策クラスのおかげです。センターでは、英語を読み取る力が必要です。この対策で、いろいろな形式の問題を解いたり、先生からアカデミーの先輩方の体験談を聞いたりしていたので、本番の英語の問題形式が変わっても解く事ができました。特に長文の問題は配点が高く、失敗することはできないので、いろいろな長文を読むことに努めました。私はセンターで数学が悪かった事が致命的でした。だから、全教科を偏りなく勉強することと、得意教科を伸ばすことが大切だと思います。英語は、勉強した分だけ結果が出る科目です。この言葉を信じて、私は高校3年間アカデミーに通い、英語が分かるようになりました。今の大学に合格できたのは、アカデミーのおかげです。ありがとうございました！

## Y男 愛大農学部生物資源学科 (松山南高現役)

僕は英語が全然出来なくなったのでアカデミーに入りました。個別授業につづいてクラス授業を受けると自分の単語力・文法力のあまりの低さにかなりショックを受けました。でも、単語・文法ともに頑張りました。アカデミーに行ったら本当によかったと思います。たぶん家で一人でやっていたら取り返しのつかないひどい状態になっていたでしょう。元々、大人数の塾で講義を受けるのが嫌で、大手の塾に行かずアカデミーを選んだのですが、講義の人数は多くもなく、少なくもなく適度な人数でとても集中して取組めました。後輩のみなさん、一つでも多くの単語を覚えて合格を勝ち取って下さい。健闘を祈っています!!